

入江祐生

17期生 令和元年度卒
新潟大学 工学部

ITと経済学で企業を変える、
文武両道のエンジニアを目指して

Life-changing Learnings

人生を変えた、学びの記憶。

科学技術高等学校時代は卓球部で活躍し、体育活動優良生徒として表彰される。全国国公立卓球大会において数多くの優勝実績を持ち、全日本選手も輩出する強豪校・新潟大学でも文武両道を実現している。

文武両道。研究と卓球、どちらも大切にできることを学んだ。

科学技術高校の強み、それは大学でも通用する研究発表の力がつくことと、なんとと言っても知りたいという気持ちに添えてくれる設備や実験器具が整っていることだと思えます。大学では自分の専門分野をわかりやすく人に伝える必要がありますが、科技校時代につかんだ「説明のコツ」が大いに役立っています。

科学技術高等学校は部活動も盛んです。僕は卓球部でダブルスベスト16に進出し、体育活動優良生徒として表彰を受けることもできました。

卓球は大学でも続けており、文武両道を実践する基礎を養うことができたのも科技校での経験があったからこそだと思います。

経営学×ITで、企業を変える。

現在、僕は主に経営の理念や企業の仕組みについて学んでいます。

今後は、経営学の視点を生かして企業の内部から問題や課題を洗い出し、IT技術を駆使して解決を目指す研究を進めたいと考えています。



N 0 . 9